

“沖縄の里海から”

～世界一サンゴにやさしい島を目指して～

開催趣旨

『里海カンファレンス in 恩納村2019』は、「里海の価値の協創」と「沖縄の地域特性を活かした里海づくり」をテーマに開催する。「里海の価値の協創」とは、漁師たちを主役に据え、子供たちとの里海学習・海洋教育を通じた協創、生協や流通加工企業との協働による協創、地域住民や都市住民との連携による協創、自治体とのパートナーシップによる協創、科学者と地域のステークホルダーによる協創などである。恩納村は、2018年に「サンゴの村宣言」を發布、2019年にはSDGs(持続可能な開発目標)未来都市に選定され、漁協・加工業者・生協・自治体・地域住民が協働して里海づくりを実践するなど、これらのテーマについて議論するのにふさわしい地である。「沖縄の地域特性」としては、サンゴ礁の保全再生、持続的な観光産業との太く強い連携、森里川海の連環、離島の特性などがある。豊かできれいな自然環境を維持しつつ持続的発展をめざす沖縄の地域性・独自性に注目しながら、里海概念の深化、里海づくりの多様な担い手の発掘、多様な主体による相互連携、里海を持続させるための資金メカニズムの在り方、多世代に跨がる里海学習と体験交流、さらには里海の国際化の視点など、各地の里海に共通する課題を浮き彫りにして共有し、これらの成果を広く世界に発信しようとするものである。

里海交流大会 in 恩納村

カンファレンス



サンゴ畑

日時

2019年 **12月7日(土)** 9:30~18:00
(9:00開場)

場所

沖縄科学技術大学院大学 OIST
沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1

参加費

無料 無料送迎バス有り(裏面URLまたはQRコードからお申込み)

申込み

11月29日(金)までに裏面URLまたはQRコードからお申し込みください。
なお、宿泊については、10月31日(木)までにお申し込みください。

2019

主催：NPO里海づくり研究会議・恩納村漁協・恩納村・恩納村コープサンゴの森連絡会
(『里海カンファレンス in 恩納村 2019』実行委員会)

共催：公益財団法人 国際エメックスセンター

後援：全国漁業協同組合連合会・沖縄県・
(申請中) 沖縄科学技術大学院大学・日本サンゴ礁学会サンゴ礁保全委員会・
沖縄県サンゴ礁保全推進協議会・沖縄タイムス・琉球新報



サンゴの村宣言
Onna Village in Okinawa

キャラクター



名前：Sunna ちゃん

9:30～ 9:35 歓迎のことば 長浜善日／恩納村長
 9:35～ 9:45 開会あいさつ 松田 治／NPO里海づくり研究会議 理事長・広島大学名誉教授

【第1部】「海洋教育としての“里海づくり”を考える」

- 〈司会〉鹿熊信一郎／沖縄県海洋深層水研究所 主任技師
- 9:45～10:05 **事例報告1** 地域と世代をつなぐ里海づくりー岡山県日生(ひなせ)ー
 田中丈裕／NPO里海づくり研究会議 理事・事務局長
- 10:05～10:25 **事例報告2** 「人づくり」「村づくり」地域に根ざした里海づくり
 新里昌央／白保魚湧く海保全協会 会長
- 10:25～10:45 **事例報告3** 産地から広がる里海づくりの協創 ～モズク産地として誇れる村づくり～
 金城 勝／恩納村漁業協同組合青年部・沖縄県漁協青年部連絡協議会 会長
- 10:45～11:05 **事例報告4** OISTによる環境学習 地域参加による科学アウトリーチ活動
 OISTマリンイニシアティブ(海UMI)／OIST学生グループ
- 11:05～11:15 〈休憩〉
- 11:15～12:20 **パネルディスカッション「里海づくりと海洋教育～地域と世代を越えた協創のために～」**
 コーディネーター：松田 治／NPO里海づくり研究会議 理事長・広島大学名誉教授
 コメンテーター：柳 哲雄／NPO里海づくり研究会議 副理事長・九州大学名誉教授
 パネリスト：田中丈裕・新里昌央・金城 勝・OIST学生グループ(前出)
 仲村英樹／恩納村漁業協同組合 指導
- 12:20～12:30 第1部 まとめと講評
 柳 哲雄／NPO里海づくり研究会議 副理事長・九州大学名誉教授
- 12:30～13:30 〈昼食・休憩〉

【第2部】「沖縄の里海から協創のあるべき姿を考える」

- 〈司会〉田中丈裕／NPO里海づくり研究会議 理事・事務局長
- 13:30～13:35 主旨説明 金城治樹／恩納村漁業協同組合 代表理事組合長
- 13:35～13:45 恩納村「サンゴの村宣言」とSDGsプロジェクト
 当山彰一／恩納村農林水産課 係長
 当山香織／恩納村企画課 係長
- 13:45～14:10 **基調講演1** 沖縄県における里海づくりの歴史・現状・課題
 鹿熊信一郎／沖縄県海洋深層水研究所 主任技師
- 14:10～14:35 **基調講演2** 恩納村におけるサンゴ礁の海を育む活動
 比嘉義視／恩納村漁業協同組合 参事
- 14:35～15:10 **基調講演3** コロンビア川流域の認証制度サーモンセーフ(同時通訳)
 ケビン・スクリプナー／サーモンセーフ・アウトリーチ
- 15:10～15:20 〈休憩〉
- 15:20～15:40 **事例報告1** 慶良間におけるサンゴ礁保全と持続的観光
 谷口洋基／さんごゆんたく館(慶良間諸島国立公園ビジターセンター)館長
- 15:40～16:00 **事例報告2** サンゴ礁文化を受け継ぐ白保の地域づくり
 上村真仁／筑紫女学院大学 教授
- 16:00～16:20 **事例報告3** 生協活動における生産者と生み出す里海の価値の協創
 渋澤温之／恩納村コープサンゴの森連絡会 会長・
 パルシステム生活協同組合連合会 代表理事・専務理事
- 16:20～16:30 〈休憩〉
- 16:30～17:45 **パネルディスカッション「多様な主体による里海づくり～立場と地域を越えた協創のために～」**
 コーディネーター：家中 茂／鳥取大学 教授
 コメンテーター：ケビン・スクリプナー(前出)
 パネリスト：鹿熊信一郎・比嘉義視・谷口洋基・上村真仁・渋澤温之(前出)
 竹内 周／(株)井ゲタ竹内 常務取締役
- 17:45～17:50 総括と展望 小泉信司／『里海カンファレンス in 恩納村 2019』実行委員会 委員長・
 恩納村コープサンゴの森連絡会 副会長・
 生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合 理事長
- 17:50～17:55 次期開催地から 太齋彰浩／(一社)サステナビリティセンター 代表理事(宮城県南三陸町)
- 17:55～18:00 閉会あいさつ 春名克彦／(公財)国際エメックスセンター 専務理事



市民によるサンゴの苗づくり

お問い合わせ先

〈里海カンファレンス〉NPO里海づくり研究会議 田中 satoumiken@gmail.com TEL 080-6348-7752
 〈会場へのアクセスなど〉恩納村農林水産課 当山(とうやま) nourin@vill.onna.lg.jp TEL 098-966-1202

参加申込み 宿泊・お弁当 のご案内

- ◆「参加お申込み」、「宿泊・お弁当のお申込み」は、下記URLまたはQRコードからお願いします。
- ◆会場近くにはお食事処やコンビニなどありませんので、必ずお弁当が必要です。ご持参いただくか、事前にお弁当(500円:当日現金払い)をお申し込みください。

<https://mice.ntour.co.jp/mice/contents/satoumi1/>



(白保海垣)